

<愛知から八王子へ蹴学旅行、『Maravilla』サッカーチームが来校!>

6月5日(日)、テクニカルアドバイザーである小俣コーチの知り合いのチーム『Maravilla』(スペイン語で「凄い、素晴らしい」という意味)が愛知県から“蹴学旅行”の二日目に片倉高校に初めてやって来ました。メンバーは小学三年生～中学三年生(将来のなでしこジャパン?含む)までの総勢18名で、サッカー部のリハビリ組とゴール裏でミニゲームを行いました。高校生とプレーできるということで終始子どもたちのテンションは高く、持ち前のテクニックと小俣コーチに仕込まれた技を何度も披露してくれました。伸びしろだらけの少年たちに次回会うのが楽しみです。

片倉高校サッカー部では、『多様化する社会に逞しく生きる人づくり』を目指して、高校生とのTRMだけではなく、進路を視野に入れながら社会人や大学生、専門学校生、また、カテゴリーの違う小学生や中学生、障がいを持った方々との交流を通して身に付けていきます。年に数回行われている少年サッカー大会も同様です。

多くの方々との繋がりにより恵まれた機会を得られ、子どもたちの成長を促していることは間違いありません。本当に感謝です。

